



松山市への修学旅行が縁で行われた東海商(守備)、松山商の女子ソフトボール部交流試合

松山商高と愛知・東海商高

女子ソフトボール 松山で楽しく試合

修学旅行が縁

愛ある交流

松山商業高校(松山市旭町)と東海商業高校(愛知県東海市)の女子ソフトボール部が9日、松山商業高のグラウンドで交流試合を行い、冬空の下、さわやかな汗を流した。

東海商は2008年度、松山市が企画した同市中島でのミカン狩

りなどを行う体験型修学旅行を初めて実施。09年度も訪れて市に松山商との交流を要望し、試合が実現した。

試合には松山商から12人、東海商から18人が参加。東海商の国枝裕校長が「修学旅行で生徒が松山のファンになった。今後、交流文化祭も行いたい」とあいさつ。試合が始まり声援が飛び交う中、ヒットが出るたびに大きな歓声が上がっていた。

2試合行い、1勝1敗。東海商2年のキャプテン下山実咲さん(17)は「昨年11月に訪れた中島の海は美しく、道後商店街の人も優しかった。好きな松山で試合ができてうれしい」と話した。

東海商は愛知県の高学校長会などで松山をPRしており、試合後、中村時広市長が国枝校長に感謝状を贈った。